

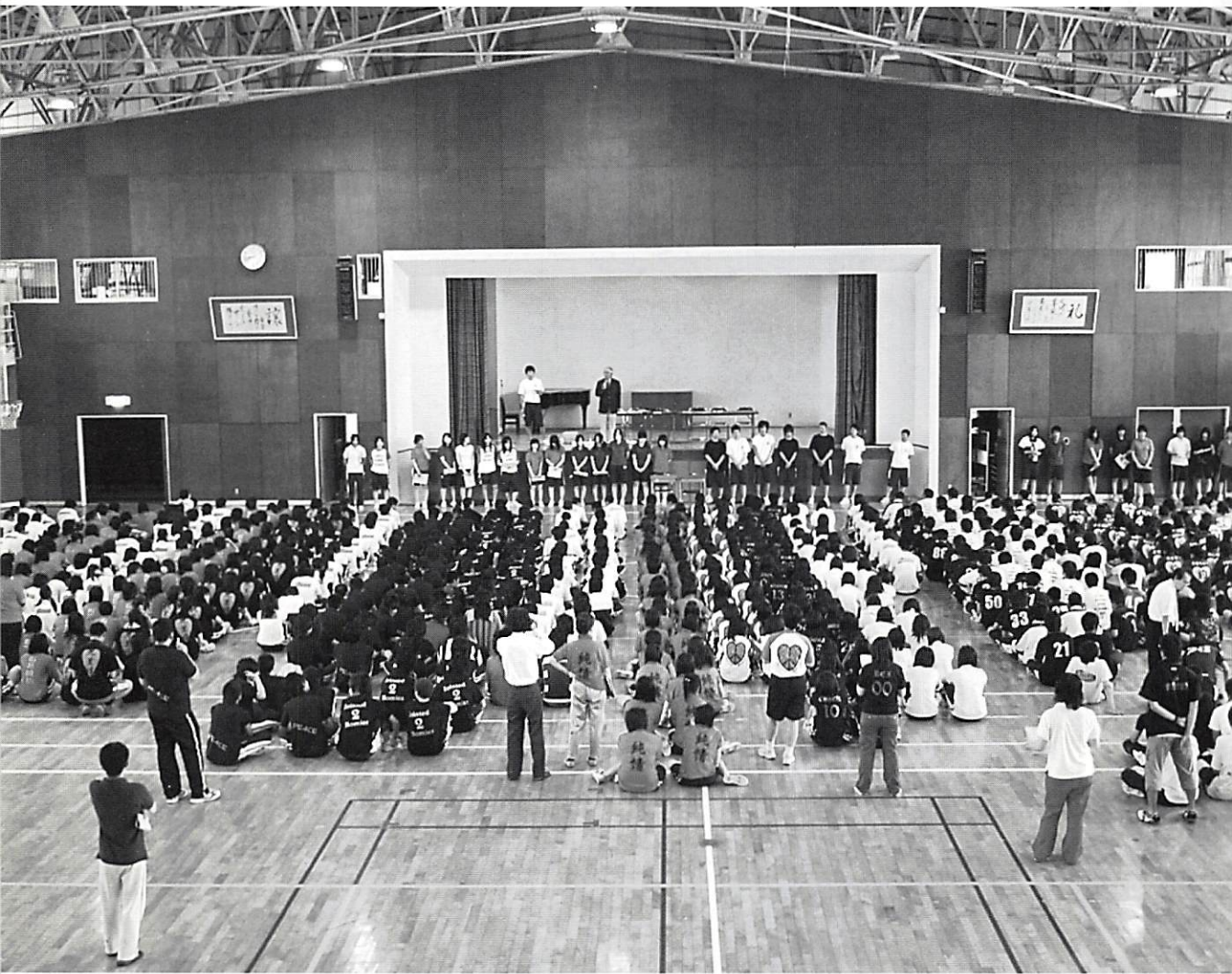
学 園 通 信



No. 232

九里学園高等学校 P T A

2007.7.20 発行



今一度見直そう、大切なものを!

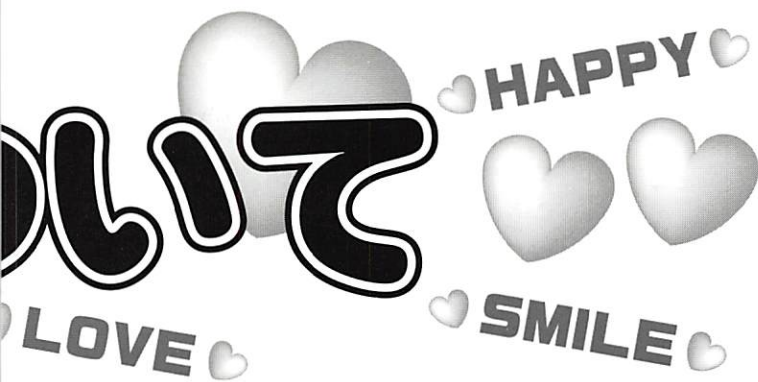
● 特 集 「幸せについて」

● 学年行事

幸せってなんだろう

普段何気なく見過ごしてしまっ
た幸せ。今回は幸せについて考えて
みました。アンケートは幸せのキ
ーワード・幸せにもらったこと
と・大切な人を幸せにするために
何をすればよいのかの三点につい
て質問しました。

ご協力いただきました方、本当
にありがとうございました。



1. 友達

2. 愛

3. 家庭

4. お金

5. 平和

6. 笑顔

7. 食べ物

8. 恋人

9. 結婚

10. 健康

生徒の回答

・自由に遊べること
・友達ときれいな夕焼けをみた事

・支えてくれる人がいてくれる
・相手を本気で愛すること

・帰る家がある
・家族と過ごしている時間

・お小遣いをもらった時
・欲しい物が買える事

・毎日の普通の生活
・命、生まれた事

・ドラえもんを見ている時
・心から笑えること
・褒められた時

・入院中の初めてのおかゆ!!
・おいしいご飯を食べた時

・好きな人と過ごす時間
・好きな相手の事を考える

・一人前になって両親を安心させる
・家族とのだんらん

・好きなスポーツをしている時
・野球ができた時

将来を見つめた確かな歩み

幸せのキーワード、断然トップ
の「友達」は学校生活の楽しさ、
充実を表現しているようです。人
と人との心のふれあい、友情・恋
愛が、幸せな結婚と家庭をイメ
ジしており、将来の幸せに対する
希望にあふれた回答でした。

第二のキーワードはお金や物質
的な満足のようにです。

豊かな時代に生まれ育った生徒
たちは自分を幸せにしてくれたこ
と、他の人を幸せにするためには
お金や経済的な支援が必要だとい
う回答がありました。

マイナスなことプラスなこと
も幸せだと思えば幸せになれる気
がします。また、幸せって難しい
という意見、一生懸命考えてくれ
ただけど文章にならなかつたアン
ケート。一枚ずつじっくりと読
ませていただきました。一人一人
の生徒達が、幸せであるように、
幸せの配達人になれることを心よ
り期待しています。

特集

PEACE

FRIEND

幸せに

FAMILY

幸
キー
Bes

10. 夢
9. 友達
8. 信頼
7. 仕事
6. 豊か
5. 笑顔
4. 平和
3. 愛
2. 健康
1. 家族

保護者の回答

- ・子どもが生まれた時
- ・部活の応援
- ・好きなスポーツを続けられる時
- ・退院して家に帰って来た時
- ・思いやりの心
- ・母の日のプレゼント
- ・みかえりのないボランティア
- ・優しい世界の人々を救う
- ・優しい一言
- ・優しさや幸せを共有する
- ・海外旅行にひとりで行った時
- ・働く職場がある事
- ・パソコンを教えてもらった時
- ・職場での業務応接、指導
- ・病気の時おかげを作ってくれた事
- ・一期一会
- ・悩みを相談できる職場
- ・人から助けられたり励まされた時
- ・新しい家が建てられた時
- ・地球環境保全

幸せの原点は家族の笑顔

保護者の方のアンケートのトップは「家族」でした。自分の家族に対する深い愛情が溢れている回答が多く、私たち広報委員を幸せにさせてくれました。

子供達を育て、家庭を守る。当たり前の事ですが、それを長い期間支えてくれるのも家族です。家族から受けた、愛情・思いやりが幸せの原点であることを教えてください。

また、人生の中で、病気や入院等の体験もあり、家族の皆が健康で元気であることを願っていること。生徒達の回答に無かったキーワードに仕事・信頼・夢が入っています。

また、四葉のクローバーという言葉が何通か寄せられました。日々何気なく見過ごすクローバーの中にあつて、探せば見つかる四葉のクローバー……。

幸せ探しの始まり始まり。



「私的幸福」

鈴木涼子

幸せというものは、具体的に目に見えるものではないけれど、一般的には満ち足りた状態のことを指す。昔の歌で「僕は君といる時が一番幸せなんだ」とユウゾウが言っていた気がする。ふと今の自分と考え合わせた時、学校で生徒といる自分が意外と幸せだなあと思った。毎日生徒を注意して、ギャーギャー言ったり言われたり・・・いい加減頭にくることもあるけれど、こんな退屈しない毎日を平和で満ち足りていると言っただろうな。あとは、みんなが一致団結元気に進級・卒業してくれると担任としては一番幸せですが、いかがでしょうか？



幸せの基準

湖山 さき子

幸せの基準は人それぞれだと思います。何を幸せに感じるかは、各人の価値観によっても違ってくるもの。

私の場合は「ごども」と言う物差し無しでは幸せを計れません。私にとっては子供の存在そのものが幸せの基準になるからです。

金銭的なものに幸せを感じる人。恋人との楽しい時間に幸せを感じる人。幸せを感じる基準は人、物、心に分かれると思います。

そして、そのどれをとつても命が無ければ存在しない幸せ。人は生きていなければ、どんな幸せもつかめないと言う事。

私は何も望みません。子供が元気に毎日過ごしていくれる事が私の幸せなのです。



幸せについて

佐藤和弘

この世に生を受け間もなく四十五年、これを機会に、改めて「幸せについて」の考察を行ってみました。

私が幸せを感じる時、それは、要求が満たされた時、おいしいものを食べた時、外出している家族が無事帰宅した時、おおよそこのような時であろうかと感じました。

しかしながら誰もが同じく幸せを感じるとは思えません。結局は本人が幸せだと思っていなければ、その人は幸せではないのでしょうか。皆さんはどう思いますか。



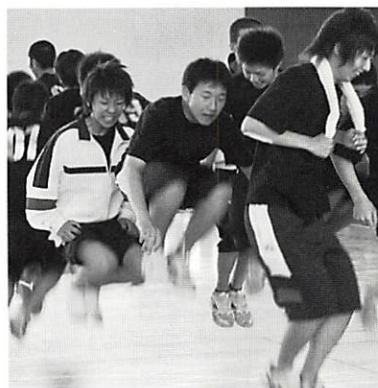
「今、現在の幸せは…」

中川憲一

幸せを考えた時、現在から未来まで考えると際限がないのですが「今」は？となると、例えば仕事から帰ってからの家族の会話や買い物に行ったりする事など、小さな事ですが幸せを感じるものです。

又、難しい年頃の娘とも普通に友達のような会話をしたり、休みの日に出かけたり出来る事も幸せの一つかなと思います。

最後にこの文章を掲載していただいた「学園通信」の作成に携わる広報委員をさせていただいており、各学年の保護者の皆様と活動出来ます事も幸せだなと感じております。



学年行事

2023年

☆4/11~12 宿泊HR

☆6/7 二十kmを歩く

☆6/8 山形大学工学部見学



大学見学

一年八組 山下美紗妃

先日の学年行事で、私達一年七組は山大工学部を見学しました。大学の中はバリアフリーで車いすの人でも安心して通えるような作りになっていました。地域の大学

といっても、あまり大学についての知識を持っていない私達にとって、この学年行事は進路を決める時の参考にもなったので、充実した時間を過ごせました。



2022年

仙台研修

二年八組 相田 拓樹

六月七日八日に、仙台市、多賀城市の東北学院大学を見学してきました。仙台市の土樋キャンパスでは、異文化についての模擬授業や、図書館や礼拝堂などの各施設を見学しました。多賀城キャンパスでは工学部の各学科の研究室の見学や学食を利用したりしました。

今回の見学で、みんな努力する目標が見えてきました。



2021年

学年行事を通して(庄内研修)

三年八組 島津 育枝

私達の学年行事は充実した二日間となった。校長先生にガイドをしていただいたり、少人数ならではの体験ができ、学び楽しむ事ができた。即身仏や、湯殿山神社など自分達の身近にあったものなのに知らない事が多く、新たに山形県を知る事ができた。この研修を生かして色々な事に目を向け、より知識を深めていきたいと思う。



一学年男子

☆4/12～13 宿泊HR

☆4/29・5/3 時代祭と武者行列

☆6/7 「二十kmを歩く」

☆6/8 植樹と下草刈り



学校林植樹

一年一組 遠藤 康太

植樹をして初めて学校に山があったこと、植樹をしていたことを知りました。日差しが強い中で力仕事は予想通りの大変さでしたが、終わった後はとてもさわやかな気持ちになり、いつかきれいな桜が満開に咲いてくれる事を願っていました。学校の山に植樹をするという貴重な体験が出来て良かったと思います。

宿泊HRを体験して

一年一組 高橋 統也

四月十二日、バスに乗って飯豊少年自然の家に向かいました。到着してからの三年生とのレクリエーションでは初対面ながら二組としての団結を築きあげ、今の二組にいたっています。これからのいろんな行事に生かしていきたいです。このレクリエーションのおかげで、今では大切な友達ができました。これからもっともっと団結力を深めていきたいです。



飯豊少年自然の家



上杉まつり



飯豊少年自然の家

一学年女子

☆4/10〜12 宿泊HR

☆6/7 二十kmを歩く

☆6/8 施設ボランティア



施設ボランティアを終えて

一年四組 坂野 葵

私は、星の村という老人養護施設に行きました。

ボランティアでは、施設の窓ふき、お年寄りとの交流をしました。お年寄りとのコミュニケーションを通して、人とふれあうことの楽しさを学ぶことができました。人に対しておもしろいやりをもって、やさしく接することのできる、九里嬢になりたいと思いました。



二十kmを歩いて

一年五組 鈴木 菜穂

雨が心配された中、無事行われた学年行事。二十kmという道のりは上り下りが激しく、とても大変でしたが、長い時間をかけて歩ききったからこそ、仲間との絆もより深まり、クラス外でもたくさん友達ができました。

九里の歴史を感じ、仲間と協力できた、とても充実した一日を送ることができました。



一・二学年登山

男子

6/7~8 東吾妻
一切経登山

登山での思い出

二年一組 加藤 哲朗

私は、二学年の学年行事で登山を体験しました。初めてなので、登りがキツく腰が痛くなりましたが、山頂での昼ご飯をとってもおいしく食べました。登山もいい経験や思い出になりましたが、旅館での出し物や、部屋で仲間とすごした時間がとても楽しく、また一つ高校での思い出が増えました。



楽しかったなあ〜登山

二年二組 西郡 銀司

この学年行事を一言で表すと「すっげ〜最高でした!!」

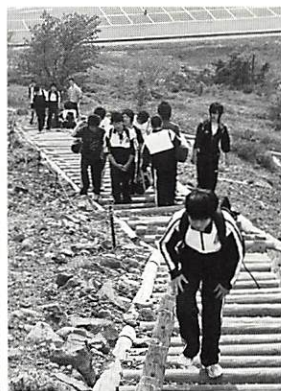
頂上のエメラルドグリーンの色沼に着いた時は疲れなどぶっ飛びました。夜の集いでは、自分達の班が優勝して本当に嬉しかったです。その景品でもらったカップラーメンの味はまさに勝利の味でした。これからも、学校生活を一生懸命がんばりたいです



夜の集い

二年三組 小山 直希

夜の集いでは、班ごとに出し物をしていき、根津先生のモノマネや色々とおもしろい出し物ばかりでした。古畑仁三郎のマネやマジックなど色々なものがありとても楽しかったです。自分たちの班は自分がアニマル浜口のモノマネをしたら予想以上にウケたのでよかったです。みんな楽しい時間を過ごせていたのでよかったです。



3組

2組



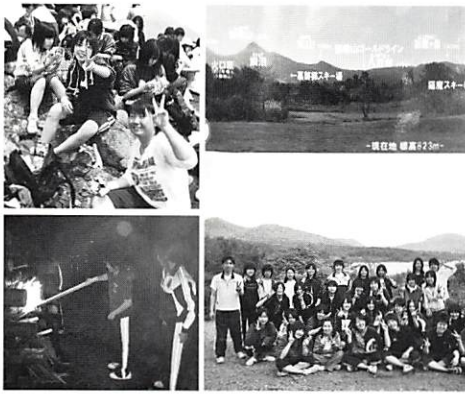
1組

女子 7~8 惠磐梯 猫魔ヶ岳登山

学年行事の思い出

二年五組 高橋由佳梨

私たち二年女子は猫魔ヶ岳を登りました。アップダウンの激しい道でしたが、山頂に着いた時の気持ちは、達成感で一杯になりました。夜のキャンプファイヤーでは、各クラスからの出し物、先生方からの出し物、花火で盛り上がり、最高に楽しめました。クラスのカラーを發揮する元気な一年間にしていきたいと、強く感じる行事になりました。



学年行事を終えて

二年六組 沼澤 由佳

私達二年生女子は、一泊二日での登山を体験し、たくさんのお話を学びました。

夜の集いではキャンプファイヤーをしながら、クラスの出し物を発表しました。この学年行事を通して、クラスの友情を一層深める事ができ、これからの学校生活を送る上での糧が得られ、本当に良かったです。



登山の思い出

二年七組 小関 美月

今回の登山は、最後まで歩ききれたので良かったです。急な所や滑る所があり、みんな一生懸命歩いていました。登山が終わったあとの夜の集いのキャンプファイヤーでは、各クラスの出し物や先生方の出し物で盛り上がって、みんなとっても楽しそうでした。

今回の登山は、二年生女子にとつては、いい思い出になりました。



三年生

庄内旅行

舟下り

三年五組 高橋 郁奈

私たち五組は一日目に舟下りをしました。たくさん自然や滝、海猫という鳥を身近に感じ、米沢にはない環境に接することができました。また、船乗員の方には「最上川舟唄」を日本語・韓国語・英語の三方国語で歌っていただき、とても楽しく、思い出に残る舟下りになりました。

6月7日～8日



高校生活最後の旅行でみんなと楽しい思い出を作ることができ、充実した旅行でした。

羽黒神社では、二四四六段もの石段を登りとても疲れたけれど、頂上に着いた時は達成感がありました。石段の絵の種類は三十三種類もあるのに、私は二個しか見つけられず残念でした。樹齢一〇〇〇年と言われている爺杉は、とても大きくて驚きました。

みんなで登った石段の道

三年六組 高橋 美幸



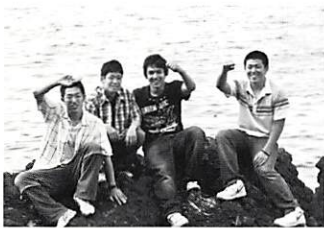


庄内旅行

三年一組 鈴木 和真

庄内に旅行をして同じ山形でも様々な文化があり伝統的な特産物なども多くあった。それぞれによさがあり生徒一人一人が貴重な体験になった。クラス毎の研修でも更にクラスの団結が深まり、汗だくで登った羽黒山など辛かったがとても楽しい思い出になった。

この経験を生かし今後の進路に向け真剣に取り組んでいきたい。



スクール
カレンダー

7~12月

- 7/23 (月) ~27 (金) 夏期進学補講
 7/23 (月) ~26 (木) 3年進路別補講
 7/30 (月) ~8/1 (水) 進学合宿 (プロコースは2日まで)
 8/3 (木) ~11 (金) インターハイ
 (大阪市：陸上競技部、卓球部出場)
- 8/27 (月) 授業開始
 9/1 (土) ~2 (日) 九里祭
 9/8 (土) ~9 (日) 地区総体
 9/13 (木) 創立記念式
 9/16 (日) 入社試験開始
 9/25 (火) ~27 (木) 期末試験
 9/27 (木) 前期終業式
 10/1 (月) 後期始業式・任命式
 10/12 (金) ~14 (日) 県高校総合文化祭
 10/17 (水) 体育祭
 10/20 (土) ~21 (日) 県新人大会 (屋外競技)
 11/3 (土) ~4 (日) 県新人大会 (屋内競技)
 11/6 (火) ~2年女子国内研修旅行、
 2年女子オーストラリア研修旅行、
 1年男子オーストラリア研修旅行、
 2年プログレスコース海外研修旅行、出発
- 12/5 (水) ~7 (金) 定期試験
 12/21 (金) 全校集会

創立106周年

九里祭

一般公開
ご案内

9月2日(日) 10:00~15:00

楽しみに待っててね~



事など、とても印象に残るお話でした。一緒にいられる時間を大事にし、そして子供をかわいがって育てよう、青年期は信頼できる大人探しの時期で、出会いは人を変えるところという事です。とても有意義な時間でした。

米沢第二支部長
桑原 啓子

米沢第二支部 特別企画 「遠藤岩根先生」を囲んで 幸せな人生をおくるために

六月九日に総会が行なわれ、今年は、長年学園にお勤めになつていらつしやる岩根先生をお迎えして、先生の子育てを終えて思う事を話して頂きました。

子供に宮沢賢治の詩のような素

敵な言葉をいくつ掛けてあげたか、どのくらい子供の方向を向いていたか、息子さんとのキャッチボールをした事、自分に夢や理想もないのに、子供にそれを押し付けてこなかったか、先生の息子さんが勉強でわからない事を聞きに来た時に、「こがなもわがんねなが」と言つてしまった

編集後記

今回の学園通信、二二三号は「幸せについて」の特集記事を編集しました。そのために行なったアンケートでは、多くの回答を寄せて頂きました。

それは、日頃の生活の中で感じていることや、忘れてはならない大切な事なのだと思います。

私は、この春から広報委員をしております。PTA活動では多くの方々との出会いがあり、学園への関心も強くなります。

編集作業は得手ではないのですが、楽しい雰囲気にもかかわらず、編集委員の皆様が協力的で、作業がすごく早いのはびっくりしています。私も精一杯務めますのでどうかよろしく御願いたします。

夜の編集作業でしたが、担当の先生方、広報委員の方々には、ご協力を頂きました。ありがとうございます。

寒河江一紀